

2019年度 同窓会活動報告

1 会員の夢実現に向けた支援体制の充実・強化

- * 会員への一斉メール送信を使用して下記の情報発信を行った。
 - ・ 会員からの要請によるイベント案内や募集案内……………16件
 - ・ 夢追塾同窓会事務局からの要請によるイベント案内……………7件
 - ・ いきがい活動ステーションからの要請によるイベント案内……………3件
- * 「同窓会だより」で会員の活動を紹介
 - ・ 1号～15号を会員に一斉メール送信するとともにホームページに掲載した。
- * 会員の活動を支援するため、同窓会の事業目的に合致する多くのイベントを名義後援で支援、同窓会だよりでの報告を行った。
- * 生涯現役夢追塾のイベントについては会員にメール等で紹介するとともに希望会員が参加することで連携した。
- * 広報委員会は従来の毎月開催より⇒1回/2か月の開催へ変更した。

2 会議の運営（役員会・事務局会議、その他）

- * 役員会は役員役務を軽減するために原則として昨年同様2か月に1回の開催とし、事務局会議で不要と判断した場合は不開催、逆に必要な場合はそのつど開催することにした。
- * 役員会はじめ同窓会主催の会議の参加者には1回300円の交通費の支給は継続。
- * 事務局会議も原則2か月1回を継続し、必要と判断した場合は不定期に開催した。
 - ・ 役員会議は令和元年6月から令和2年2月までの計5回開催。
 - ・ 事務局会議は令和元年6月から令和2年3月まで計8回開催。
⇒新型コロナウイルス問題の発生により総会を含む4月以降予定の会議は中止とし、当面はWEB連絡網での確認実施となった。
従って第12回定期総会はネット配信での議事承認とした。

3 同窓会の目的達成のための事業推進

- * 例年と同様に下記2件のイベントを開催した。
 - ・ 第11回定期総会・懇親会。
＜令和元年5月11日（土）＝ウェルとばた多目的ホール＞会員101人参加。
熊本大地震、九州北部豪雨災害、奨学資金用一円募金箱を設置。
懇親会は来賓11名を含む105名で盛況であった。
 - ・ 夢追いすてきな仲間たち2019
＜令和元年11月9日（土）、10日（日）＝ウェルとばた多目的ホール&交流プラザ＞
昨年同様、プレゼン会場と展示会場を分け、展示会場は2日間とした。
多目的ホールではプレゼンテーション3件、アトラクションの5件の発表が行われた。
交流プラザでの展示は活動紹介が8件、作品発表が4件だった。
首里城再建募金、九州北部豪雨災害、奨学資金用一円募金の3募金箱も設置。
イベント終了後に同窓会員での懇親会を実施しこれも参加52名で盛況であった。

4 北九州市、社会福祉協議会が主催する行事への協力

- ・ 令和2年2月16日（日）開催の第7回北九州マラソンに今年も同窓会としてボランティア参加。
当会からは52人が会場警備係、来場者おもてなし係（各午前、午後）の4班に分かれて協力した。

以上